

一人一人を大切にする教育
特別支援教育について



平成29年 4月11日
羽ノ浦小学校 入学式

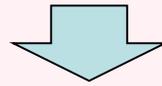
特別支援教育とは

- ❁ 学校は全ての子どもたちが生き生きと学び成長する場所です。
- ❁ 一人一人の子どもたちは、みんな違う個性を持った子どもたちです。
- ❁ 上手く学べない子，上手く人と関われない子，上手くコミュニケーションできない子どもたちもいます。

その子に合った支援の方法を考えます。

個性を生かすとは

一人一人の個性を明らかにする。



- ✿ 個性の原因を明らかにすることで、そこへの支援を考えていくことができます。
- ✿ 一人ひとりの子どもを大切にすることです。



子どものなぜ？の行動

子ども一人ひとりの持つ個性

例えば

- ❁ 文を読むとき，拾い読みになる
- ❁ 計算はできるけど，文章題が苦手
- ❁ 周りが気になり，注意が散漫になる
- ❁ 聞き間違いが多い，集団の中で聞き逃す
- ❁ 漢字を書くのが苦手・独特の筆順で書く
- ❁ 整頓が苦手・忘れ物が多い
- ❁ 不器用・体の動きがぎこちない
- ❁ 友達との付き合いが苦手
- ❁ 多動で落ち着きがない
- ❁ 口より先に手が出る，足が出る

しつけや養育のせい
ばかりではありません

..どのようにしたらできるようになるか一緒に考えます。
本人の努力だけでは，改善しないこともあります。
学校と家庭それぞれでできることから，取り組んで
いきます。

本校での支援①

いろいろな支援の受け方ができます



❁ 通常学級（学年の学級）での支援

- * T.T指導・・・2人の教員が1クラスの指導を行う
 - * ノート・プリントや宿題の配慮・・・マス目や量の調整
 - * 座席の配慮
 - * 板書や視覚的資料の提示の工夫
 - * 話を始めるときに注意を促す・メモを渡す
 - * ワークにルビを打つ
 - * 放課後や休み時間の個別指導
- など

本校での支援②

いろいろな支援の受け方ができます

❁ 特別支援学級（ふれあい学級）での支援

* 個別の教育支援計画（一人ひとりの学習計画）を策定し，専門機関や関係者との連携による適切な教育的支援を効果的に行う。

* 一人ひとりにあった学習を行う。

- 教科の学習
- 自立に向けた学習

その他の支援①

🌸 通級指導教室：中野島小学校に通う
通常学級で学習し，一週間に何日か他校で支援を受ける。

*LD・ことばの教室

発音の不明瞭さや言語について指導

*LD・ADHD児の教室

特性を活かした学習・短所の克服・社会性の
育成及び教科の補充

*LD・自閉症児の教室

特性を活かした学習・短所の克服・社会性の
育成及び教科の補充



その他の支援②

❁ 専門機関の紹介

- * 発音の明瞭さ・言語の発達を促す
- * 手先のぎこちなさ・運動協調性を改善する
- * 集団参加・社会性などを養う

❁ 保護者との連携

- * 悩み相談
- * つまずきの検査結果から、支援の方法を提案する

教育相談

❁ お気軽にご相談ください。

担任やコーディネーターからお声をかけることもあります。一緒に考えていきましょう。

学級担任との相談 **各担任**

❁ 養護教諭との相談 **小泉**

❁ 特別支援教育コーディネーター **西野・天羽**

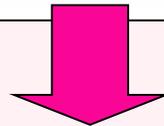
❁ 巡回相談員との相談 **要予約**

❁ 学校カウンセラーとの相談 **要予約**

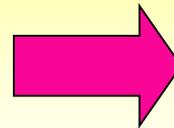
家庭でお願いしたいこと



- * 早起き・早寝・食事(朝ごはん)・歩いて登校
- * 満足感・安心感を得るための言葉かけ・受容
本人の気持ちに寄りそう
叱ること以上にほめる



自分は大切な存在である
自己有能感
自尊感情 UP



やり遂げる力

全ての子どもたちが健やかな学校生活を送れるように，一人ひとりの可能性を伸ばせるように，全教職員で取り組んでいます

保護者の方々にも正しく理解していただき，ご協力をお願い致します

